

令和５年度 第１回草津市スポーツ推進審議会 次第

日時 令和５年８月１０日（木）

18:00～20:00

場所 草津市役所 ８階大会議室

１．開会

２．委員紹介・・・・・・・・資料１

３．諮問・・・・・・・・資料２

４．基本計画の策定方針について・・・・・・・・資料３

５．議事

（１）令和５年度の審議会の進め方について・・・・・・・・資料４

（２）基本計画の位置づけについて・・・・・・・・資料５

（３）基本計画の前提条件について

①計画地の概要、敷地条件・・・・・・・・資料６

②市内既存施設の利用状況・・・・・・・・資料７

６．その他

（１）ニーズ調査・・・・・・・・資料８

７．閉会

草津市スポーツ推進審議会委員名簿

(敬称略・順不同)

No.	役職	氏名	区分	備考	
1	会長	岡本 直輝	1号委員	立命館大学スポーツ健康科学部	(教授)
2		京近 武史	2号委員	草津市小学校体育連盟	(老上西小学校長)
3		柴原 力	2号委員	草津市中学校体育連盟	(松原中学校長)
4	副会長	小傳良 輝男	3号委員	公益社団法人草津市スポーツ協会	(常務理事)
5		中野 吉一	3号委員	特定非営利活動法人くさつ健・交クラブ	(理事長)
6		酒井 淳	3号委員	草津市体育振興会連絡協議会	(会長)
7		嘉悦 和子	3号委員	草津市スポーツ推進委員協議会	(会長)
8		田中 くみ子	3号委員	草津市健康推進員連絡協議会	(副会長)
9		西川 真彩	4号委員	公募委員	
10		佐野 時子	4号委員	公募委員	
11		山元 義宣	3号委員	(臨時委員)志津まちづくり協議会	(副会長)
12		奥田 文男	3号委員	(臨時委員)馬場町内会	(会長)
13		齋藤 楓	4号委員	(臨時委員)公募委員	

教ス発第 354 号

令和 5 年 8 月 10 日

草津市スポーツ推進審議会

会長 岡本 直輝 様

草津市教育委員会

教育長 藤田 雅也

(仮称) 新志津運動公園整備基本計画の策定について (諮問)

本市では、令和 3 年 3 月に策定した第 2 期草津市スポーツ推進計画において、「する みる 支える 知る」“ALL くさつ” でつなぐ健幸スポーツのまちを基本理念とし、スポーツ環境の充実を基本方針の一つに掲げ、社会体育施設等の整備・充実を図っているところです。

こうした中で、(仮称) 新志津運動公園整備基本計画を策定するにあたり貴審議会の意見を賜りたく諮問いたします。

諮問の趣旨

昭和 54 年に供用開始した志津運動公園は、隣接するクリーンセンターの建て替えに伴い、平成 27 年 11 月に廃止となりました。当該施設の廃止にあたり、平成 26 年 3 月に地元馬場町から代替施設の要望があり、令和 4 年 5 月には候補予定地の提示をいただいたことから、施設整備の検討を進めることとなりました。

施設整備の検討に当たっては、廃止された志津運動公園（以下、「旧施設」という。）の代替施設として整備することを基本としながら、旧施設が廃止されてから年数が経過し、この間、当該施設がないことによる、市内のスポーツ環境への影響や変化について、検証することも必要です。

つきましては、上記の点や、今後新たに整備する施設に求められる機能や役割を審議いただきながら、施設整備の方向性等を定める「(仮称) 新志津運動公園整備基本計画」を策定するにあたり、意見を求めるものです。

(仮称) 新志津運動公園整備基本計画の策定方針について

1. 策定の主旨・背景

昭和 54 年に供用開始した志津運動公園は、隣接するクリーンセンターの建て替えに伴い、平成 27 年 11 月に廃止となった。当該施設の廃止にあたり、平成 26 年 3 月に地元馬場町から代替施設の要望があり、令和 4 年 5 月には候補予定地の提示をいただいたことから、施設整備の検討を進めることとなった。

施設整備の検討に当たっては、廃止された志津運動公園（以下、「旧施設」という。）の代替施設として整備することを基本としながら、旧施設が廃止されてから年数が経過し、この間、当該施設がないことによる、市内のスポーツ環境への影響や変化について、検証することも必要である。

については、草津市スポーツ推進審議会において、上記の点や、今後新たに整備する施設に求められる機能や役割を審議いただきながら、施設整備の方向性等を定める「(仮称) 新志津運動公園整備基本計画」(以下「基本計画」という。)を策定する。

2. 計画策定期限

令和 6 年 3 月（予定）

3. 計画の策定体制

(1) 草津市スポーツ推進審議会の開催

市民、学識経験者や関係団体など 13 名で構成する「草津市スポーツ推進審議会」を開催し、意見や助言等を踏まえた上で基本計画案の検討を行う。

(2) 庁内各部局の検討体制

計画策定に当たっては、関係部局と横断的な調整や連携を図る。

4. 計画の構成・内容

(1) 前提条件の整理

上位計画・関連計画との整合、予定地の概要・敷地条件・関係法令の整理

(2) ニーズ調査

競技団体等にアンケート調査を実施する。

(3) 基本方針

基本方針（導入機能、規模等）の設定を行う。

(4) 整備へ向けた検討

整備手法（補助メニュー等）や管理運営手法のパターンを整理し検討を行う。

5. 市民参加の手法

競技団体等へのアンケート調査やパブリックコメントを実施する。

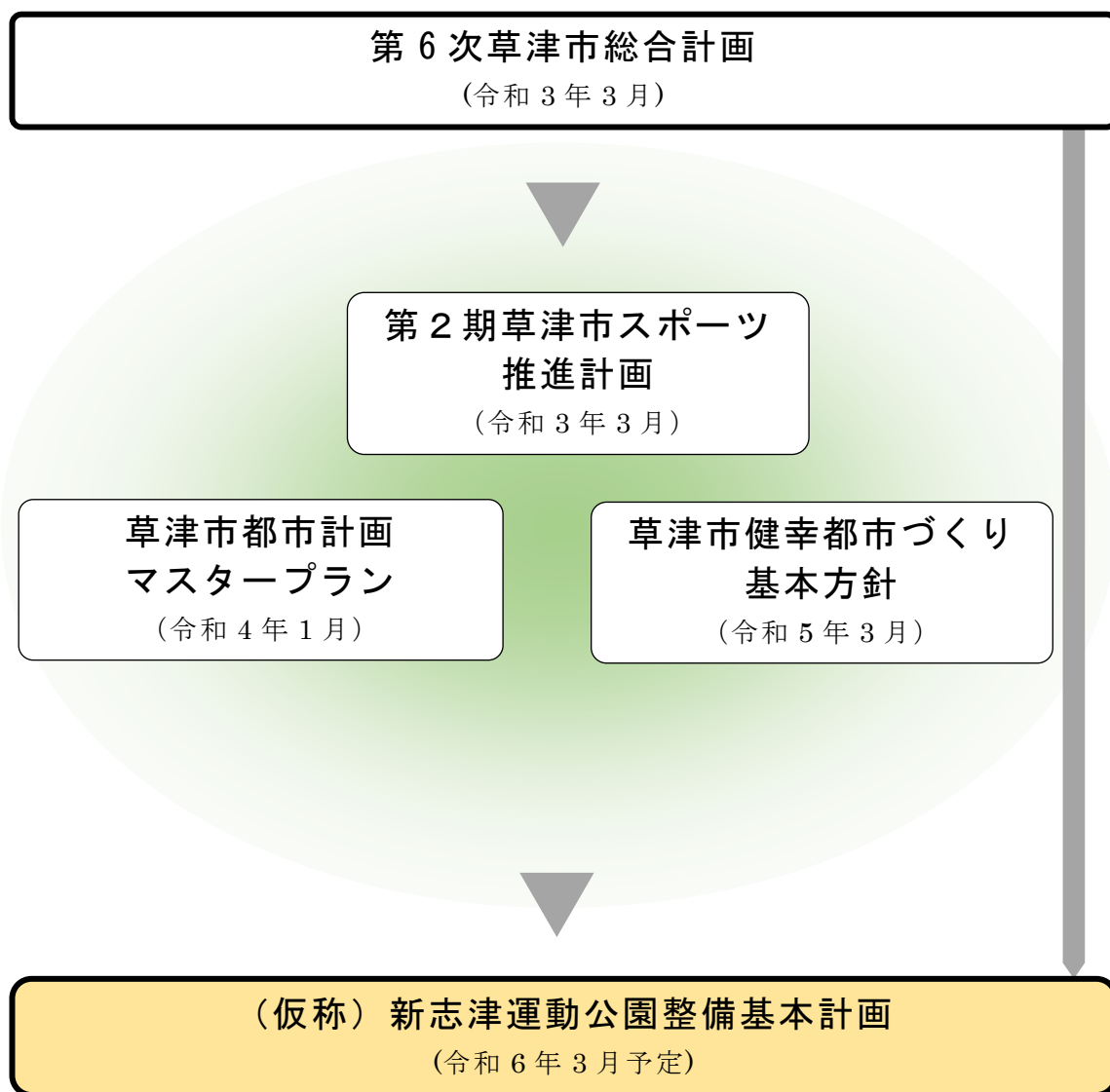
令和 5 年度の草津市スポーツ推進審議会の進め方について

基本計画の策定に係る審議会の開催は、概ね次のスケジュールにて進める。

審議会	開催時期	内容
第 1 回	令和 5 年 8 月 10 日(木)	・今年度の審議会の進め方 ・基本計画の位置づけ、前提条件
第 2 回	令和 5 年 9 月下旬 (予定)	・ニーズ調査結果の報告 ・導入する施設および機能、規模 ・施設整備の基本方針 ・計画骨子案
第 3 回	令和 5 年 11 月下旬 (予定)	・維持管理方法の検討 ・全体整備計画 (想定事業スケジュール) ・計画素案
第 4 回	令和 6 年 1 月上旬 (予定)	・計画案

基本計画の位置づけについて

（仮称）新志津運動公園整備基本計画は、“総合的かつ計画的なまちづくりの指針”として位置づけられ、草津市の最上位計画である「第6次草津市総合計画」や各分野別計画である「第2期草津市スポーツ推進計画」、「草津市都市マスタープラン」、「草津市健幸都市づくり基本方針」等との整合性を図る。



基本計画の前提条件について

① 予定地の位置、敷地の状況

ア. 予定地の位置

(仮称) 新志津運動公園の予定地は草津市馬場町地先にあり、JR 草津駅、JR 南草津駅から約 4km 南東の方向に位置する。



イ. 提示いただいた敷地の状況



ウ.面積

- ・ 約 33,000 m² (概測地積)
- ・ 約 20,000 m² (残地森林面積除く)

エ.林地開発許可制度の手続きについて

- ・ 滋賀県林地開発審査基準(令和 5 年 3 月改正)に準拠し、開発の事業区域内の残置森林は、おおむね 40 パーセント以上確保する計画とする。

オ.旧志津運動公園概要 (参考)

所在地 草津市馬場町 1200

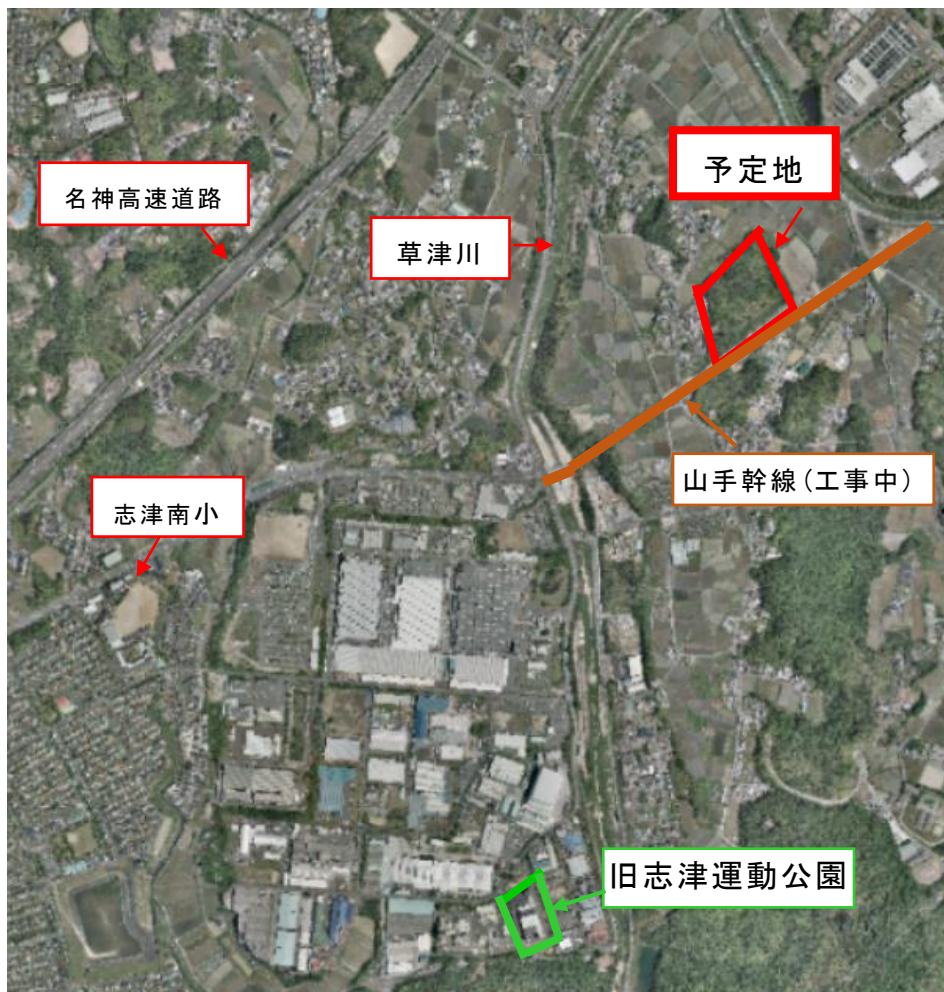
面積 約 19,000 m² (駐車場含む)

(陸上 1 周 300 m ソフトボール 2 面 サッカー 1 面)

施設 管理棟 (会議室、更衣室、事務室、器具庫)、便所
夜間照明 8 基 64 灯

駐車場 97 台

供用開始 昭和 54 年 4 月



②市内既存施設の利用状況

コロナ禍の期間を除いた平成 24 年度から令和元年度までの市内グラウンドの利用率推移を下表に示す。旧志津運動公園が廃止となった平成 27 年度を境にその前後 4 年間の平均値を比較したものである。

表 市内グラウンドの利用率推移

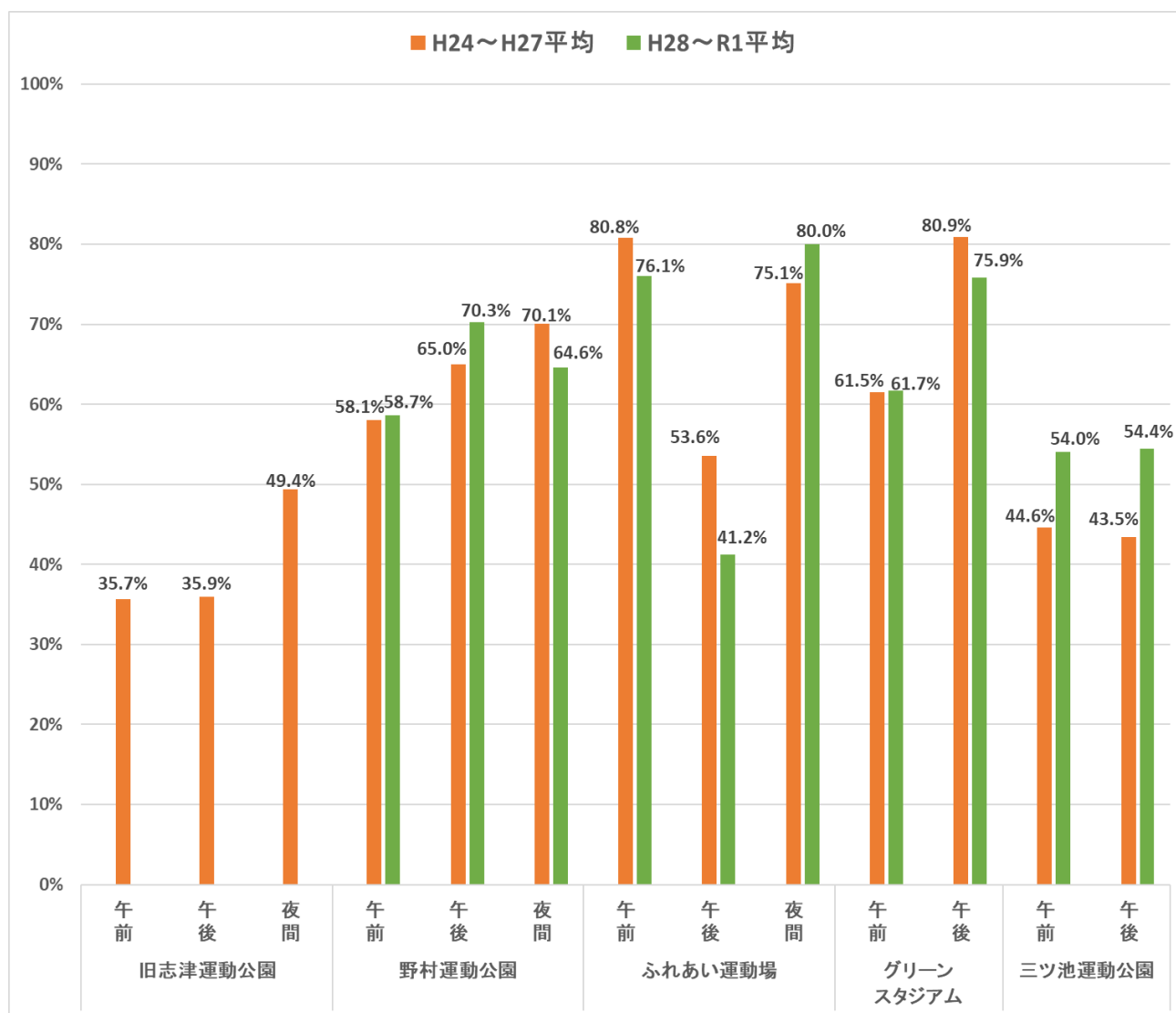
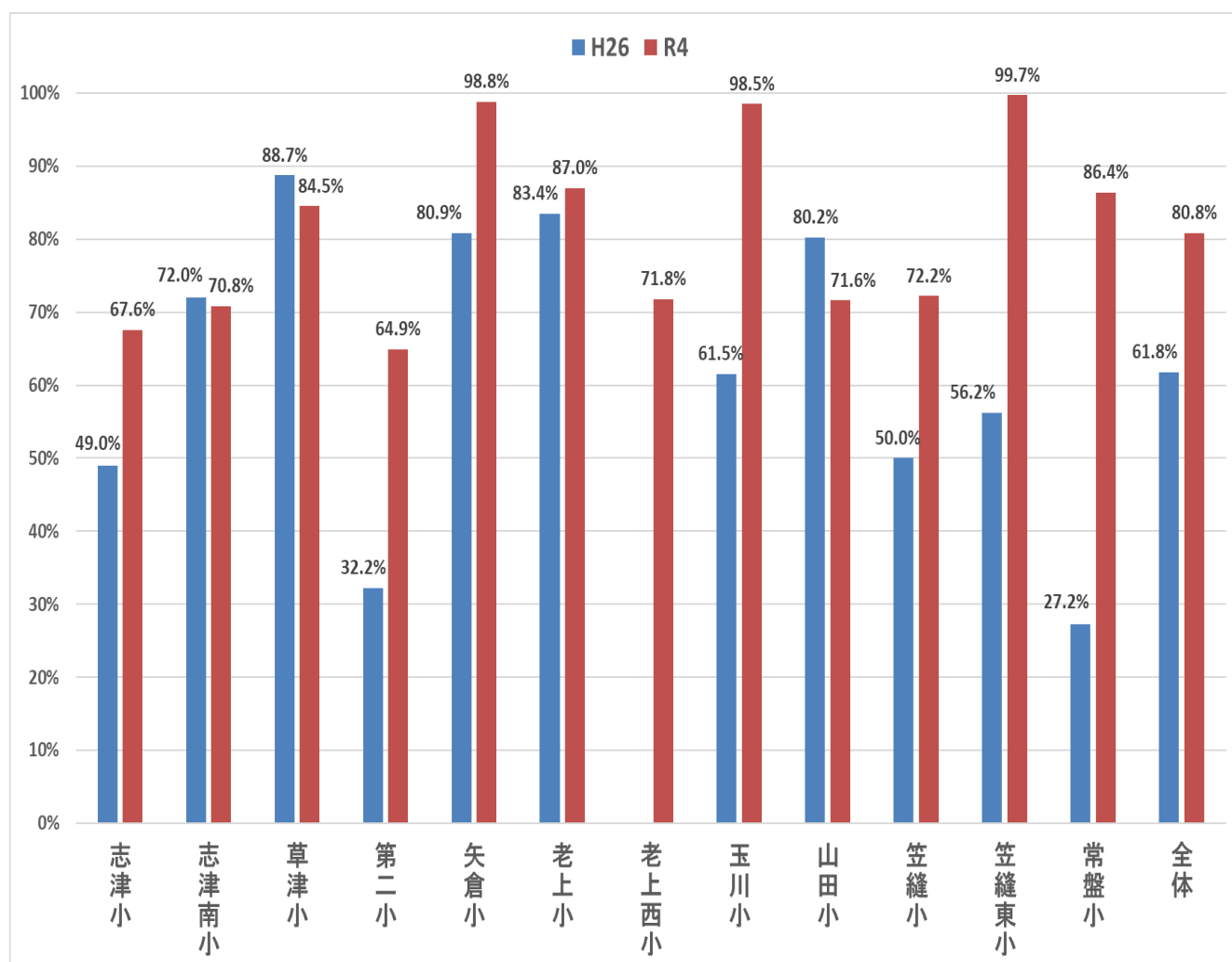


表 学校体育施設開放事業グラウンドの利用率推移



※学校体育施設開放事業では大会等の開催はなく、コロナ禍の影響が少なかったことから、平成26年度と令和4年度の推移を比較したものである。

ニーズ調査

【趣旨】

平成 27 年 11 月にクリーンセンター建て替えのために廃止した志津運動公園について、地元から代替施設の要望および候補予定地の提示がなされたことから、グラウンド整備を実施するため、(仮称)新志津運動公園整備基本計画の策定に向け取り組んでいるところです。計画策定にあたっては、具体的な施設の機能や設備等について、利用者のニーズを把握する必要があることから、アンケート調査を実施します。

【調査期間】

令和 5 年 7 月 26 日 (水) から令和 5 年 8 月 24 日 (木)

【調査対象者】

ア. スポーツ協会加盟団体 9 団体 (グラウンド利用競技に限る)

イ. スポーツ少年団加盟団体 14 団体 (グラウンド利用競技に限る)

ウ. 特定非営利活動法人くさつ健・交クラブ

エ. 志津地区体育振興会

オ. 志津スポーツクラブ

カ. 学校体育施設 (グラウンド) 開放利用団体 49 団体 (7 月 18 日時点)

キ. 社会体育施設 (グラウンド) 利用者

【調査方法】

ア～イはスポーツ協会でとりまとめ配布・回収

ウ～オは郵送

カはメール

キは施設窓口で配布